



ケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の各地の漁況と底層水温情報を6県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）で共同発行しましたので、お知らせします。

I. 8月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における8月の水揚量について（平年は直近の過去5年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比 165%、平年比 152%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を下回り、平年並みでした（前年比 65%、平年比 100%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比 150%、平年比 214%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比 159%、平年比 131%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年並みで、平年を上回りました（前年比 99%、平年比 127%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比 285%、平年比 172%）。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」と「8月の漁獲サイズ」について

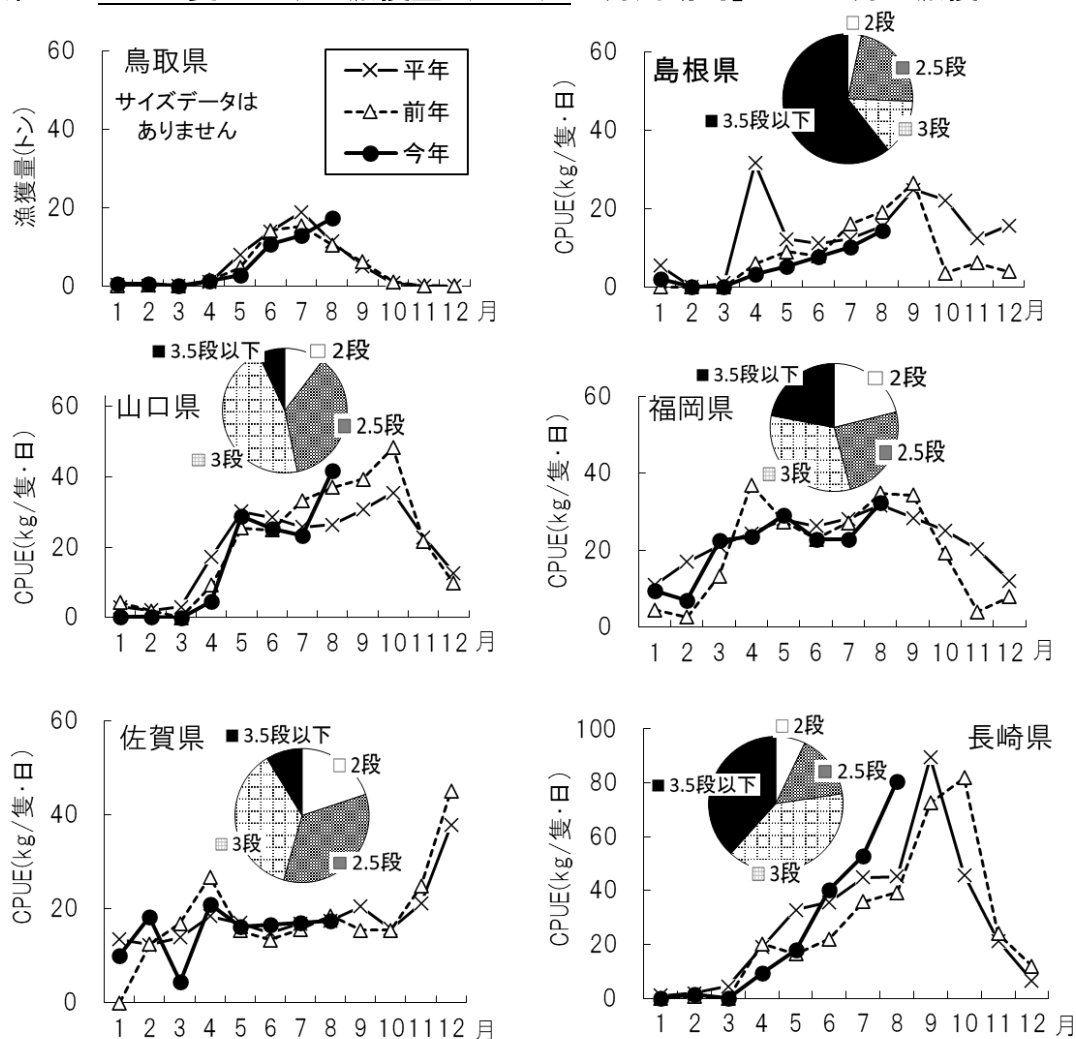


図1 各県のCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ．９月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 38～111m）の底層水温は 15.2～27.9℃でした。
島根県	陸棚上（水深 84～141m）の底層水温は 5.6～18.3℃でした。
山口県	陸棚上（水深 66～139m）の底層水温は 4.6～22.0℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 16.8～18.7℃で、やや低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 23.9～25.9℃、対馬東水道は 16.8～23.5℃で、平年値と比べ-1.3～+2.5℃でした。
長崎県	9月上旬の五島西沖底水温は観測していません。

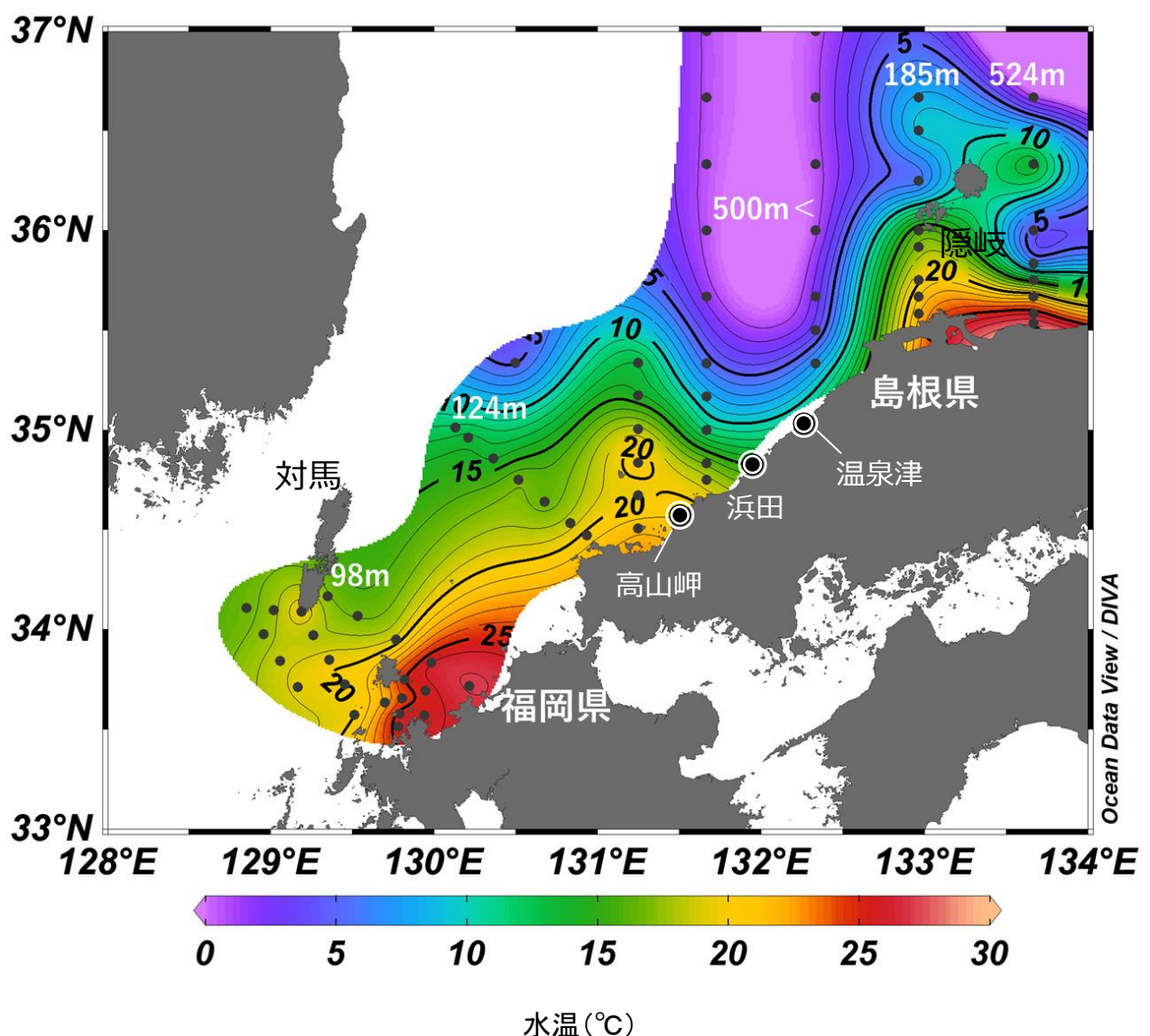


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸(●)は観測点を、メートル(m)の単位がついている数字は水深を、単位がついていない数字は水温(℃)を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。